

しーしぼんのひもでできる
しーちしぼんおおきなおへや

にかあがくレインぼうがこう 1ねん

まえだうさこ

しーかけ

おきしーしぼんのぬしぐるみのアルパカ
にひもでおへやをつくらせてあげました。

おおきなおへやをつくるために

しーしぼんのひもでつくることのできる

しーちしぼんおおきなめんせきを

しーたいとおもいました。

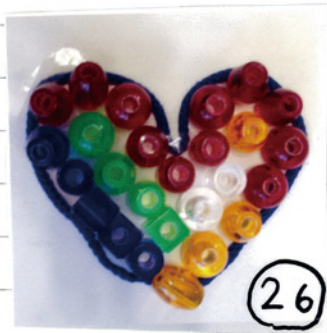
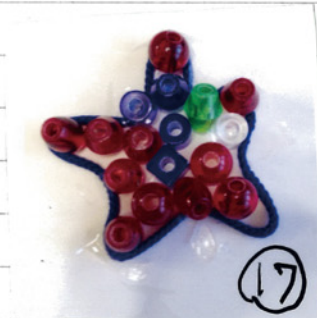
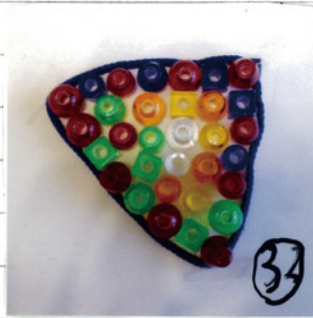
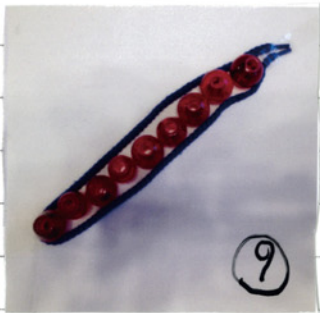
2. しーまうぼう

なかがさ48センチメートルのひもで

いろいろながたちをつくらせてみた。

おおきさは(レ)さんで"できないので"
 まず"はビーズ"をなかにしきつめて、

その"かぎ"をくらべた。したのしゃしんの
 かたちで"くらべたら、まるい"かたち
 (あこめかた、やまんまる)が"より"おおきく、
 いちばん"おおきい"のは"まんまる"とおもった。



はじめにつかたビーズはおおきさやかたたちがちがうものがふくまれている、しかもひとつひとつがおおきくならべるとすきまができた。

こんどはおおきさがそろっているちいさなあずきをつかっておこめかたとまんまるのおおきさをくらべた。おこめかたのうちがわにあずきをしきつめて、ひもをすこしずつ引いてすきまができたら、あずきをいれる、ということを知りかえした。

3(たっか)

ひものうちが「あずきでいっぱい」になったとき、ひもはまんまるのかたちになった。たぶんかたいやりのおしでも、まんまるだった。



3

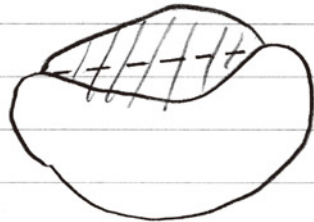


4.まとめ

いちばんめんせきが"おおきいのは
まんまるだった。

5.かんそう

でこぼこのへこみをへらすことをくりかえすと
かならずまんまるのかたちになった。



へこみをでっぴりに
かえるとすきまがふえる

めんせきをくらべたり、はかたりするのには
ちいさくて、かたちのそろったものをしきつめる
しまうしまうがわかりやすくべんりだった。

おおきくてかたちのそろわないもので"はすきまが"
で"き+の"で"ただしくはなれな"からた。

おこめが"た"とまるのように、かたちが"に"ているものを
くらべるときにはひもをすこしずらして、すきまが"
できるかどうかでめんせきをくらべられたのがよかった。

(ナンキョウのとちゅうで、あずきをコップにうつしかえて
コップのなかでのたかさで、めんせきをくらべるほうほうも
みつけた。こんかいはこのほうほうではくらべなからたけど
こんどはこれをためしてみた)。あずきよりちいさい
ものをつがうと、さらにすきまかへるので(いい)かも
しれ(よ)い。